

活動報告

ここでは、2013年度後期自治委員会総会から現在までに学生自治会が行ってきた活動について簡単に報告します。

要望書に関する活動

- 要望書説明会を行いました
大学執行部に対し要望書説明会を開き、要望の実現を訴えました。また、要望書に記載されていない要望・意見は意見集として大学に提出しました。
- 要望書公開回答の実施を要請しました
要望書に対する大学の回答を公開形式で行うよう、大学に要請しました。
- 生活協同組合に意見を伝えました
昨年の要望アンケートで寄せられた要望・意見のうち、生協に関する要望・意見を生協に提出しました。

情報収集・情報宣伝

- 学生の意見や大学に関する情報を収集しました
意見箱やインターネットを活用し、学生の意見や大学に関する情報を収集しました。意見箱に寄せられた要望・意見に対する学生自治会からの回答は、意見箱横とウェブサイトに掲示しています。
- 学生生活にかかわる情報を宣伝しました
『NASCA』やウェブサイト、『Twitter』を活用して、学生生活に関わる情報を発信しました。また、ウェブサイトをリニューアルし、より良い情報発信の環境を整えました。

府市大統合に関する活動

- 統合に関する情報を収集しました

府大と市大の統合に関して、学生自治会は、インターネットなどを活用した情報収集に加え、大学関係者や大阪府大学教職員組合などと話し合いを行うことで、統合に関する情報の収集を行いました。

- 大阪府立大学問題を考える会、大阪市立大学の統合問題を考える会と懇談会をしました

大阪府立大学問題を考える会、大阪市立大学の統合問題を考える会はどちらも大学関係者で構成された組織です。2月上旬に学生自治会はこれらの団体から「お互いの活動を紹介する機会を設けてほしい」という要請を受けました。

府市大統合にかかわる活動を行っている団体と情報交換を行うことは、団体の実情を把握し、**統合に関する情報を得る**良い機会となります。同時に、情報交換は**府市大統合の動きを知る上で重要である**と考え、学生自治会は2月19日にこの2団体と懇談会を開きました。

懇談会では、それぞれの団体の活動紹介、府市大統合に関する情報交換を行いました。

- 統合に関する情報を発信しました

昨年実施した『府大と市大の統合についてのアンケート』にて、「統合に関する議論が行われていることは知っているが、具体的な内容については知らない」との回答が多く寄せられました。そこで、学生自治会は引き続き府市大統合に関する情報を『NASCA』や『Twitter』などを通じて発信しました。

また、前期入学手続きの日に府市大統合についての質問が多く寄せられたので、府市大統合に関する情報を掲載した冊子、『新入生のための府市大統合問題』を作成し、後期入学手続きの日に配布しました。『NASCA』、『新入生のための府市大統合問題』は学生自治会のウェブサイトから閲覧することができます。

大学運営に関する活動

- 学域・学類制の導入に関して活動を行いました

新制度の導入により学生に不都合が生じていないか確認しました。その結果、「クラスによって成績評価の基準が大きく異なっているため、課程配属等の公平性が失われている」との意見が多く寄せられたため、要望書を通して大学に改善を求めました。

- 第2期中期目標・第2期中期計画・年度計画に関する活動を行いました

学生自治会は、学生生活への影響が大きいこれらの運営計画に注視してきました。

自転車登録制に関する活動

- 自転車登録制に関して活動を行いました
学生の実情が取り入れられるよう、大学と意見交換をしました。



りんくうキャンパスに関する活動

- りんくうキャンパスにおける情報収集・情報宣伝を行いました
りんくうキャンパスの学生の実情に合った活動ができるように、意見箱や『NASCA』で情報収集、情報宣伝を行いました。

立て看板管理局

- 立て看板を適切に管理・運用しました
立て看板管理局は、立て看板やステージバックによる事故を未然に防ぐため、適切な管理・運用を行いました。
- 新歓時期に管理体制を強化しました
3月から5月にかけての新歓時期は多くの団体が立て看板を利用します。立て看板の設置場所を円滑に割り振れるように、立て看板管理局は団体間での調整を行いました。

大型PA再購入実行委員会

- 第4期再購入に向けた定例会を開きました
学生自治会は一構成団体として、定例会を開き、大型音響機器の再購入を円滑に行うための調整を行いました。

学生団体連絡会議

- 入学式にクラブ紹介を実施しました

入学式当日のクラブ紹介を円滑に進めることができるよう、クラブ間で検討・調整・連絡を行い、クラブ紹介を実施しました。

- 新歓時期の勧誘活動を規制しました

新歓時期に団体が行き過ぎた勧誘活動をしないよう、協力を要請しました。また、入学手続き当日に、手続きの妨げや新入生の負担となることをしないよう、注意喚起しました。

- 学生センターと話し合いを行いました

月に一度、学生センターと話し合いを行い、学生と大学の相互理解を深めることに努めました。

- 第 32 回全学新歓実行委員会に協力しました

学生自治会は第 32 回全学新歓実行委員会に対し、活動場所を提供する、人員を派遣するなどの協力を行いました。

- クラスオリエンテーション調整会議を行いました

クラスオリエンテーション調整会議を設置し、クラスオリエンテーション実施にあたり必要な事項について検討・調整・連絡を行いました。

ステージ管理委員会

- 委員会内での話し合いや管理業務を行いました

委員会では、月に一度定例会を開いて話し合いを行ったり、ステージの監視・保護等の日常的な管理を行いました。

- 新歓時期のステージの利用を調整しました

新歓時期に各団体がスムーズにステージを利用できるよう、ステージ利用に関する調整会議を開きました。